

相談窓口・リビングラボへのアクセスについて

相談窓口

<p>社会福祉法人 北海道社会福祉協議会 北海道介護ロボット普及推進センター</p> <p>北海道札幌市中央区北6条西16丁目1番地5 ほくたけビル</p> <p>TEL : 070-5608-6877 アドレス : tani15@hokutakehd.jp</p>	<p>社会福祉法人 青森県社会福祉協議会 青森県介護啓発・福祉機器普及センター</p> <p>青森県青森市中央3丁目20-30</p> <p>TEL : 017-777-0012 アドレス : robot@aosyakyo.or.jp</p>
<p>公益財団法人 いきいき岩手支援財団 岩手県高齢者総合支援センター</p> <p>岩手県盛岡市本町通3丁目19-1 岩手県福祉総合相談センター3階</p> <p>TEL : 019-625-7490 アドレス : ikrobo@silverz.or.jp</p>	<p>社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会 介護すまいる館</p> <p>埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65</p> <p>TEL : 048-822-1195 アドレス : kaigosmile@fukushi-saitama.or.jp</p>
<p>社会福祉法人 横浜市リハビリテーション事業団 横浜市総合リハビリテーションセンター 介護ロボット相談窓口</p> <p>神奈川県横浜市港北区鳥山町1770</p> <p>TEL : 045-473-0666(代) アドレス : HPにてお問合せください URL : https://www.yrc-pf.com/</p>	<p>社会福祉法人 富山県社会福祉協議会 福祉カレッジ 介護実習・普及センター</p> <p>富山県富山市安住町5番21号</p> <p>TEL : 076-403-6840 アドレス : robot@wel.pref.toyama.jp</p>
<p>国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 健康長寿支援ロボットセンター</p> <p>愛知県大府市森岡町7-430</p> <p>TEL : 0562-46-2311 アドレス : rehab@ncgg.go.jp</p>	<p>ひょうごKOBE介護・医療 ロボット開発支援窓口</p> <p>兵庫県神戸市西区曙町1070</p> <p>TEL : 078-925-9282 アドレス : robo-shien@assistech.hwc.or.jp</p>
<p>社会福祉法人 健祥会 徳島県介護実習・普及センター</p> <p>徳島県徳島市国府町東高輪字天満356番地1</p> <p>TEL : 088-642-5113 アドレス : presen@kenshokai.group</p>	<p>一般社団法人 日本福祉用具供給協会 広島県ブロック</p> <p>広島県広島市安佐南区大町東1-18-44</p> <p>TEL : 082-877-1079 アドレス : jimukyoku@fukushiyogu-hiroshima.jp</p>
<p>九州介護ロボット開発・実証・普及促進センター</p> <p>福岡県北九州市小倉北区馬借一丁目7-1 総合保健福祉センター1階</p> <p>TEL : 080-2720-2646 アドレス : krobot@aso-education.co.jp</p>	

活用にあたっての留意点

相談窓口へお越しの際は、電話やメール等で事前予約を行っていただくとスムーズにご案内できます。事前予約がなく、直接来訪された方へも相談対応は可能です。リビングラボの利用を検討されている方は、リビングラボへ直接ご相談いただくことも可能です。リビングラボは、どのエリアの相談にも対応することができます。相談窓口のサービスのうち、研修会については、各地域の相談窓口へお問い合わせください。

リビングラボ

<p>Care Tech ZENKOUKAI Lab (社会福祉法人 善光会 サンタフェ総合研究所)</p> <p>東京都大田区東糎谷六丁目4番17号</p> <p>TEL : 03-5735-8080 アドレス : sfri@zenkoukai.jp</p>
<p>Future Care Lab in Japan (SOMPOホールディングス(株)、SOMPOケア(株))</p> <p>東京都品川区東品川4-13-14 グラスキューブ品川10階</p> <p>TEL : 03-5781-5430 アドレス : HPにてお問い合わせください URL : https://futurecarelab.com/</p>
<p>柏リビングラボ (国立研究開発法人 産業技術総合研究所)</p> <p>千葉県柏市柏の葉6-23 東京大学柏キャンパス内 社会イノベーション棟</p> <p>TEL : 029-861-6115 アドレス : M-living-lab-ml@aist.go.jp</p>
<p>藤田医科大学 ロボティクススマートホーム・ 活動支援機器研究実証センター</p> <p>愛知県豊明市富掛町田楽ケ屋1番地98 藤田医科大学病院内</p> <p>TEL : 0562-93-9720 アドレス : cent-rsh@fujita-hu.ac.jp</p>
<p>国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 健康長寿支援ロボットセンター</p> <p>愛知県大府市森岡町7-430</p> <p>TEL : 0562-46-2311 アドレス : carrl@ncgg.go.jp</p>
<p>スマートライフケア共創工房 (国立大学法人 九州工業大学)</p> <p>福岡県北九州市若松区ひびきの2-5 情報技術高度化センター</p> <p>TEL : 093-603-7738 アドレス : slc3lab-technical-support@brain.kyutech.ac.jp</p>

介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム

介護ロボットの
現場への導入相談や
体験・試用をしたい

介護ロボットの
開発や実証に関する
助言が欲しい

全国の介護現場、介護ロボットの開発企業の皆様

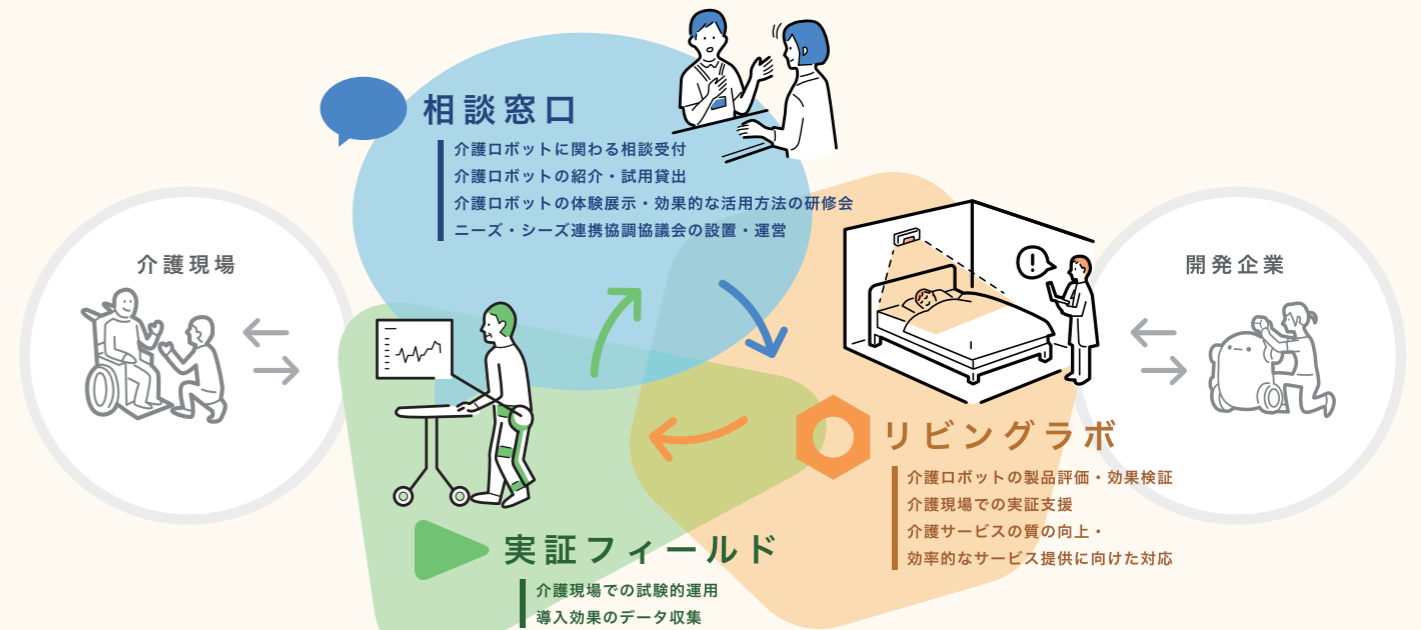
介護ロボットの開発から普及までを支援する、プラットフォームの構築事業(*)が始まりました。

*: 厚生労働省「令和2年度 介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム構築事業」(以下、本事業)

介護人材の不足が深刻な社会的課題となる中、その解決策の一つとして、高齢者の自立支援の促進、質の高い介護を実現するためのICTや介護ロボット等のテクノロジーの活用が期待されています。一方で、介護現場では、「どの種類の介護ロボット等を選んでよいかわからない」、「現場が忙しく業務改革に取り組めない」といった声も少なくありません。また、開発企業は、より介護現場のニーズに合った製品開発を進めていくことなどが求められています。

プラットフォーム構築事業とは?

本事業は、地域における相談窓口の設置、介護ロボットの評価・効果検証を実施するリビングラボ(開発の促進拠点)を含む関係機関のネットワークの形成、実証フィールドの整備等を行うことで、全国版プラットフォームを構築し、介護ロボットの開発・実証・普及の流れを加速化することを目指しています。



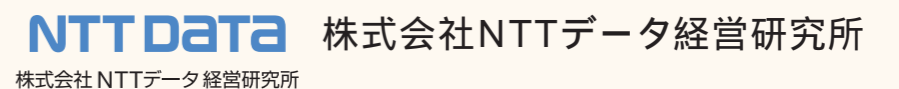
介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム

本事業の関連情報

- 本事業の詳細情報について ホームページ URL : <https://www.kaigo-pf.com/>
- 本事業のお問い合わせ先 事務局 株式会社NTTデータ経営研究所
Email : plat2020@nttdata-strategy.com

準備中と記載の連絡先については別途、本事業のホームページ等でご案内いたします。

ひと、暮らし、みらいのために



相談窓口の取組について

相談窓口とは

各地域において、介護ロボットに関する介護現場(ニーズ)と開発企業(シーズ)双方からの相談の受付等を行う一元的な窓口です。現在、全国で11箇所に設置されています。

相談窓口の取組

介護現場への支援

各種相談への対応

介護ロボットの導入方法や活用方法に関する、介護現場からの相談に対応します。具体的には、介護ロボットを活用した介護現場の業務改善方法の紹介、導入事例、介護ロボットの製品情報や補助金・基金の紹介等を行います。

介護ロボットの試用貸出

介護ロボットを試しに使ってみたいという介護現場から、介護ロボットの試用貸出依頼を受け付け、試用貸出企業へ取り次ぎを行います。

体験展示

現場での活用をイメージできる場として、介護ロボットに触れ、体験することが出来る展示場を用意しています。中には、各種相談への対応と体験展示を異なる場所で実施している相談窓口もあるため、個別にお問合せ下さい。

研修会の開催

介護ロボットの効果的な導入・活用に向け、地域における介護ロボットの活用事例や介護現場での生産性向上方法を紹介するプログラムを盛り込んだ研修会を開催します。

開発企業への支援

各種相談への対応

介護ロボットの研究開発や製品のPR等に関する相談に対し、介護ロボットの開発にあたっての補助金の紹介や出展可能なイベントの紹介等を行います。また、開発企業より製品評価や効果検証に関する要望があった場合は、リビングラボネットワークへ取り次ぐことが可能です。

介護ロボットのニーズ・シーズ連携協調協議会の設置・運営

介護現場のニーズを反映した介護ロボット開発の提案内容を取りまとめるニーズ・シーズ連携協調協議会の設置・運営を行います。

協議会では、介護現場の課題(ニーズ)と課題解決のための技術(シーズ)のマッチングに向けて、介護関係者と開発関係者が協議し、実際にモックアップの作成まで行います。



リビングラボの取組について

リビングラボとは

リビングラボは、実際の生活空間を再現し、新しい技術やサービスの開発を行うなど、介護現場のニーズを踏まえた介護ロボットの開発を促進するための拠点です。「開発中の介護ロボットの製品評価をしたい」「実際の介護現場で使えるのかどうか検証したい」といった開発企業の皆様に支援します。

本事業に参画するリビングラボは現在全国で6施設です。これらのリビングラボは本事業を通じてネットワークを構築し、それぞれの強みを生かしながら開発企業の皆様にサポートしていきます。



リビングラボの取組

開発企業への支援

介護ロボットの製品評価・効果検証

開発企業からの要望に応じて、製品化にあたって開発中のロボットの安全性や使用効果の評価・検証を実施します。

介護現場での実証支援

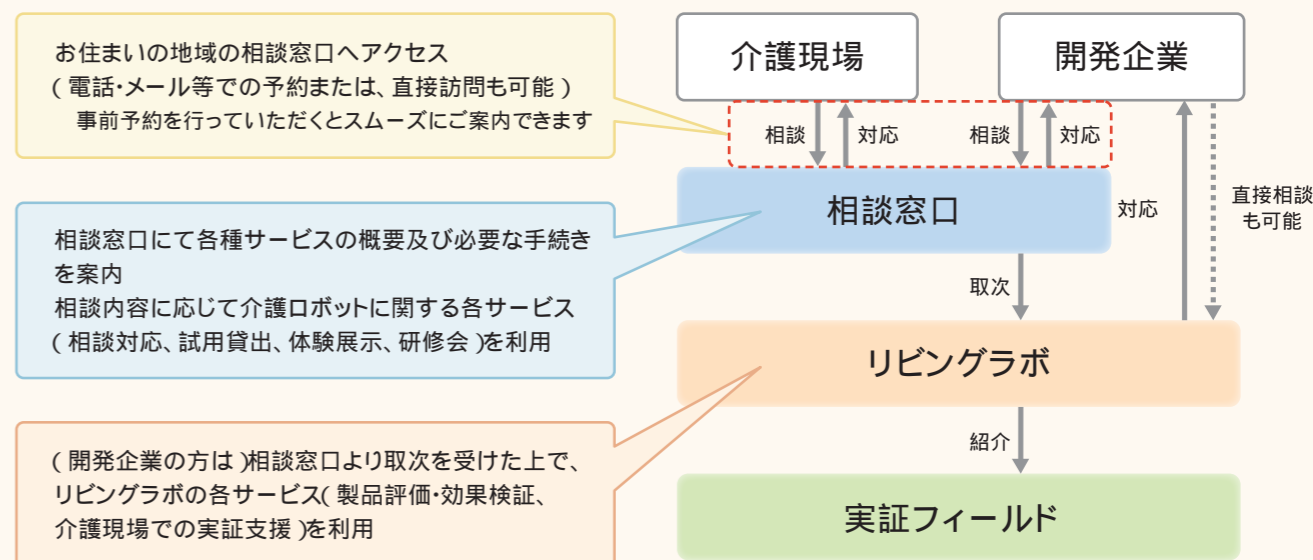
開発企業からの要望に応じて、介護現場での実証に当たり、実証時の評価・データ分析方法への専門的・技術的な助言を実施します。

介護サービスの質の向上・効率的なサービス提供に向けた対応

介護サービスの質の向上・効率的なサービス提供に向けた介護現場での大規模実証等を支援します。

相談窓口とリビングラボ活用の流れ

相談窓口・リビングラボの活用の流れ



本プラットフォームを利用した試用貸出や実証において発生する事故・トラブル等に備えて、民間の賠償責任保険への加入や使用状況の記録等の詳細について介護施設等と開発企業等で直接取り決めていただきますようお願いいたします。